

血糖トレンド見える化サービス「GluKetto」利用規約

株式会社NSD

本規約は、当社が GluKetto サービス（以下「本サービス」といいます。）を利用されるお客様に対して、本サービスを提供するにあたり、ご利用にあたっての留意事項と個人情報の取扱い等について定めたものです。本サービスの利用前に、以下の規約と本サービスの具体的な内容を定めた「GluKetto ご利用説明書」をよくお読みください。

本サービスでは、血糖データ（間質液中のグルコース濃度のデータをいい、以下同じです。）を計測するために、高度管理医療機器である Abbott 社の FreeStyle リブレセンサー（以下「センサー」といいます。）と FreeStyle リブレ Link アプリ（以下「読取りアプリ」といいます。）を使用します。センサーに同封された説明書も利用開始前によくお読みください。

第 1 条 ご利用にあたっての留意点

1. 本サービスの利用にあたって、糖尿病などの慢性疾患により治療中又は現在通院されているお客様は、あらかじめ医師にご相談ください。
2. 本サービスの利用にはスマートフォンに、当社所定のアプリをインストールする必要があります。Abbott 社のサイト (<https://www.myfreestyle.jp/patient/freestyle-libre-link/download.html>) にてお持ちのスマートフォンが推奨環境に合致しているかをご確認ください。また、次項のレポートについては、所定のウェブサイトから取得できます。ウェブブラウザは Chrome・Edge・Firefox・safari に対応しております。
3. 本サービスは、**最大 1 4 日間**、皮膚に装着したセンサーから取得される血糖データと、お客様がアプリに入力する起床・就寝時刻、食事開始時刻・食事内容などの生活習慣データに基づき作成されたレポートをお客様に返却し、生活習慣等の自己管理を促すことを目的としたサービスであり、病名の診断や診療方針の決定等を目的とするものではありません。レポートに基づく臨床診断、治療方針の決定等は、臨床症状や他の検査結果と合わせて医師により総合的に判断されるものです。
4. レポートの参照可能期間は、ウェブサイト上よりダウンロードできるようになった日(返却日)から 2 年となります。2 年経過後、レポートは削除されます。削除後のお問合せには対応できませんのでご了承ください。
5. 未成年者のご利用はご遠慮ください。
6. 理由の如何を問わず、センサーを取り外した場合、取り外した時点までの血糖データをもとにレポートを作成します。

第 2 条 センサーの使用上の注意

1. センサー装着の前に、同封された取扱い説明書を熟読し、センサーの使用上の注意を十分にご理解の上で使用してください。
2. センサーを、**ペースメーカーなど、他の埋め込み式医療機器と一緒に使用しない**でください。
3. センサーは、**再使用禁止、再滅菌禁止**です。
4. センサーの装着は、**必ず医師もしくは、お客様本人**が行ってください。
5. X線、MRI、CT スキャンなどの検査予約がある場合には、使用しているセンサーを取り外していただく場合がございます。
6. センサーの操作温度範囲は 10～45℃、操作湿度範囲は 10～90%（結露のない状態）です。これらの範囲外で利用すると正しいデータを取れない可能性があります。
7. センサーは日常生活における防水機能を有し、センサーを装着したまま、入浴、シャワー、及び水泳をすることができますが、水深 1 メートル以上又は 30 分以上水中に置いた場合には、正確な血糖データを計測できないことがあります。
8. センサーを皮膚に装着する粘着剤に敏感な場合があります。装着したセンサーの周囲やセンサーの下に著しい皮膚の炎症が見られる場合には、センサーを取り外し、使用を中止してください。皮膚反応の取り扱いについては医師にご相談ください。

第 3 条 読取りアプリの使用上の注意

1. 読取りアプリ使用の前に、「GluKetto ご利用説明書」を熟読し、読取りアプリの使用上の注意を十分にご理解の上で使用してください。
2. センサー（FreeStyle リブレセンサー）と一緒に使用してください。他社のグルコースモニタリング装置の構成部品と一緒に使用すると、正しい測定が行えないことがあります。
3. 読取りアプリを、**ペースメーカーなど、他の埋め込み式医療機器と一緒に使用しない**でください。
4. 読取りアプリはお客様ご自身のスマートフォンにインストールが必要です。

第 4 条 個人情報の取り扱い

1. 当社は、本サービスのご提供にあたり、申込みサイト、センサーやアプリへの入力を通じて、お客様の氏名（ユーザー名やニックネームを含む）、アプリを登録ないしログインするためのパスワード、住所、生年月日、性別、メールアドレス、身長、体重、血圧等のバイタルデータ、血糖データその他生活習慣等に関する情報、セ

- センサーの機器管理番号を取得することがあります。
2. 当社は、前項の個人情報、次の各号の目的のために利用します。
 - ① お客様の本人確認、認証のため
 - ② 血糖データや食事内容等に関するレポートを作成及び提供するため。
 - ③ 本サービス、アプリ、ウェブサイトの保守・メンテナンス情報の連絡のため。
 - ④ お客様からのメールや電話等によるお問合せに対応するため。
 - ⑤ センサーの故障を伴う交換その他本サービスに関する資料その他媒体を送付するため。
 - ⑥ 当社の規約、条件及びポリシーの変更などの重要な通知を送付するため。
 - ⑦ 不正行為もしくは違法となる可能性のある行為を防止し、利用規約を施行するため。
 3. お客様が本サービスを通じて個人情報をご提供いただくかどうかは任意です。ただし、本サービスを通じて当社が必要とするお客様の個人情報を取得できない場合には、適切に本サービスをご提供できないことがあります。
 4. 当社は、第2項の利用目的のため、当社が提携する医師、管理栄養士等の医療従事者、アドバイザー又はこれらの者が所属する団体、お客様の個人情報の取扱いを委託する場合があります。委託にあたっては、委託先としての適格性を十分審査するとともに、契約にあたって守秘義務に関する事項等を定め、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。
 5. アプリや本サービスにおいて記録される内容には、生年月日、性別、身長、体重、血圧等のバイタルデータ、血糖データその他生活習慣等に関する情報、使用済みセンサーの機器管理番号などが含まれます。当社は、原則として、これら情報と、お預かりした個人情報とを容易に照合することができないように匿名化を行い、お客様個人が特定されないようにします。また、当社は、第2項に掲げるもののほか、当社サービスの品質向上や新サービス開発の検討などの研究開発のために利用することがあります。
 6. 当社は、個人情報保護法に定められる場合のほか、第三者に対して、お客様の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供することはありません。
 7. 当社は、お客様（ご本人に限ります。本条において以下同じです。）から当社の保有する個人情報又は第三者提供記録の開示を求められたときは、お客様に対し、遅滞なくこれらを開示します。なお、個人情報保護法により開示を要しない場合や個人情報又は第三者提供記録が存在しない場合、お客様が請求した方法による開示が困難である場合には、その旨を遅滞なくご連絡します。
 8. お客様は、当社の保有する個人情報が誤った情報である場合には、当社に対し、当該個人情報の訂正、追加又は削除（以下「訂正等」といいます。）を請求することができます。当該請求を受けた場合、当社は遅滞なく必要な調査を行い、その結果、請求に理由があると判断した場合には、遅滞なく当該個人情報の訂正等を行います。当社は、個人情報の訂正等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく、お客様に対してご連絡します。
 9. お客様は、当社に対し、当社の保有する個人情報の利用の停止、消去又は第三者提供の停止（以下「利用停止等」といいます。）を請求することができます。当社は、本項の請求を受けた場合には、遅滞なく必要な調査を行い、その結果、請求に理由があると判断した場合には、当該個人情報の利用停止等を行います。ただし、個人情報の利用停止等に多額の費用を要する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、お客様の権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じます。当社は、利用停止等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく、お客様に対してご連絡いたします。
 10. 個人情報ファイルへのアクセス制限の実施、アクセスログの記録及び外部からの不正アクセス防止のためのセキュリティ対策の実施等、組織的、物理的、人的、技術的施策を講じることで個人情報への不正な侵入、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止します。
 11. 当社の個人情報保護管理者及び個人情報の取扱いに関する苦情や相談のお問い合わせは以下の通りです。
 - (1) 個人情報保護管理者：総務部管掌役員
 - (2) 連絡先：個人情報保護事務局（総務部 BCM 課）
 - (3) 住所：東京都千代田区神田淡路町 2-101 ワテラストワー
 - (4) TEL：03-3257-1255
 - (5) Mail：privacy@nsd.co.jp
 12. 当社は、保有するお客様の個人情報に関して適用される法令その他規範を遵守します。

第5条 返品ポリシー

1. 本サービスの返品・交換・キャンセルの取扱いについては、イオンスタイルオンライン「ご利用ガイド」に基づくものとします (<https://aeonretail.com/>)。

第6条 免責事項及び損害賠償

1. 当社は、本サービスの内容について、その正確性、最新性、有用性、信頼性、特定目的への適合性、第三者の権利を侵害していないことについて一切の保証をしません。
2. 万が一、当社の過失により、本サービスによってお客様に損害が生じた場合、当社は、お客様に対して、お客様が本サービスを購入した代金相当額を限度として、損害を賠償する責任を負います。
3. 前項の規定は、当社に故意又は重過失による場合には適用されません。
4. お客様が法人である場合又は個人が事業のために本サービスを利用する場合には、当社に故意又は重過失のな

い限り、本サービスに関連して当該お客様が被った損害につき当社は一切の責任を負いません。

第7条 本サービスの廃止

1. 当社は、当社が本サービスの提供を廃止すべきと合理的に判断した場合、本サービスの提供を廃止することがあります。
2. 本サービスを廃止する場合、当社は、3か月以上前に本サービス上への表示その他当社所定の方法によりお客様に周知します。
3. 当社に故意又は重過失がある場合を除き、本サービスの廃止に関し、当社は一切の責任を負いません。

第8条 反社会的勢力の排除

1. 当社は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証します。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。
2. 当社は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれかに該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他前各号に準ずる行為
3. 当社は、当社が、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第1項の規定にもとづく表明・保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、自己の責に帰すべき事由の有無を問わず、当社に対して何らの催告をすることなく本契約を解除することができます。
4. 当社は、前項により本契約を解除した場合には、これにより当社に損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任はないことを確認し、当社はこれを了承します。

第9条 本規約の変更

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合は、民法第548条の4の規定に基づき本規約を随時変更できます。本規約が変更された後の本契約は、変更後の本規約が適用されます。
 - (1) 本規約の変更が、当社の一般の利益に適合するとき。
 - (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の効力発生時期を定め、効力発生時期の2週間前までに、変更後の本規約の内容及び効力発生時期をお客様に通知、本サービス上への表示その他当社所定の方法によりお客様に周知します。
3. 前二項の規定にかかわらず、前項の本規約の変更の周知後に当社が本サービスを利用した場合又は当社所定の期間内にお客様が解約の手続を取らなかった場合、お客様は本規約の変更に同意したものとします。

第10条 準拠法

1. 本規約の準拠法は、全て日本国の法令が適用されます。本規約の準拠法は、全て日本国の法令が適用されます。

第11条 合意管轄

1. 本サービスに関連するお客様と当社との間における一切の訴訟は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(2023年10月10日 制定)